



砂川闘争に学ぶ

知ることで見えてくるものがあります

四季の花々で彩られる国営昭和記念公園、そこはかつてアメリカ空軍基地でした。いまから70年ほど前、基地滑走路の拡張計画を阻止し日々の暮らしを守るため、町ぐるみの闘争が行われました。

講座では、砂川闘争の歴史を、映画鑑賞と現地を歩く体験の両面から学びます。初回は「流血の記録 砂川」を鑑賞、講師の解説を通して砂川闘争の核心に迫ります。二回目は、現地を歩きます。

砂川闘争が過去の出来事ではなく、現在につながるものとして考えていきます。

なお会場の砂川学習館は闘争当時、町役場（町議会）のあった場所です。

講師

高原 太一

（成城大グローバル研究センター研究員）

1989年生まれ

砂川闘争をテーマに博士号取得

2025年、『砂川闘争とは何か』を
法政大学出版局より出版、新たな視点で
砂川闘争をとらえ直したものとして、各
書評でも高い評価を受けています。



10月3日（土） 上映会とレクチャー **砂川闘争を知る**

定員 50人(申し込み順) お話しと映画『流血の記録 砂川』（56分）鑑賞

13時30分～15時30分 砂川学習館・講堂にて

10日（土） フィールドワーク **砂川闘争の現地を歩く**

定員 20人(申し込み順)

13時30分～15時30分 砂川学習館・講堂 集合・解散

***いずれも、8月25日(火)8:30より 立川市電子申請で受付ます。**

問合せ先 砂川学習館 042(535)5959

